

## 東日本大震災復興支援訪問（報告）

### 1 期日・訪問先

(1) 平成27年11月25日（水）

- ① 石巻市立稲井中学校 漢人真二 校長  
木田典也 教頭（石巻市教頭会長）  
〒986-0002石巻市真野字八の坪116  
TEL0225-91-2314
- ② 石巻市立稲井小学校 橋本恵司 校長  
阿部明博 教頭  
〒986-0002石巻市真野字八の坪116-1  
TEL0225-91-2114
- ③ 石巻市立渡波中学校 中塩栄一 校長  
平塚 貢 教頭  
〒986-0002石巻市真野字八の坪116-1  
TEL0225-25-8311

### 2 訪問者

- 吉田 一義（全国公立学校教頭会会長）  
池端庄一郎（全国公立学校教頭会副会長）  
熊谷 美利（全国公立学校教頭会事務局長）

### 3 訪問内容

- (1) 東日本大震災復興支援活動に伴う被災地区の現状と課題について
- (2) 今後の東日本大震災復興支援活動について
- (3) その他

### 4 日程

- ・東京駅発 7:36
- ・石巻駅着 10:16
- ・石巻市立稲井中学校にて3校合同による情報交換（11:00～）
- ・石巻市立渡波中学校訪問及び施設視察
- ・石巻地区視察
- ・石巻駅発 14:58
- ・東京駅着 18:04

### 5 報告事項

- 最も被害を受けたのは、石巻市立渡波中学校であり、当時は最大遡上高は40.1メートルにも上回る巨大な津波が発生し、3階建校舎の2階廊下まで浸水し甚大な被害を受けた。なかでも体育館では運動用具やゴミなどが渦巻いて中央に散乱していた。
- 震災前の渡波中学校は、生徒数が500名を超える市内でも一番大きな学校であったが、今では336名に減少してしまった。
- 震災後は、3つの学校に分かれてそれぞれの学年ごとに授業を再開。しばらくしてから、石巻市立稲井小学校校庭に仮設校舎が完成し、9月1日から全学年がそろっての授業開始となり現在に至っている。プレハブ校舎のため室温が、夏は40℃くらいの暑さになり、冬は結露現象で外気温よりぐっと冷え込む寒さとなるためエアコンを使用している。
- 入学式や卒業式などの学校行事は、隣の稲井中学校と連携をとりながら調整をして行っている。（例えば卒業式の場合、午前中は稲井中が行い午後は渡波中が行うという具合に）
- 体育や部活動などでのグラウンド使用の場合は、タイムテーブルを作成して調整をしながらやり繰りを行っている。
- 生徒たちは全員がスクールバスにて登下校を行っている。そのため教頭先生は毎朝6:30から6:45の間に3つのバス会社へその日の生徒の乗車状況を連絡したり、状況に応じては保護者へバスの運行状況をメール等で一斉配信をしたりして連携を密に行っている。
- 平成29年4月に新校舎が竣工予定